



社協だより

第58号
2021.10.1
発行

今年も10月1日から
全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。

赤い羽根共同募金は、「地域福祉の推進」を目的とした全国的なたすけあい運動です。本格的な少子高齢化社会を迎え、社会福祉サービスに対する需要が増大・多様化する中、公的な社会福祉制度の充実を求めるだけでなく、地域福祉を推進するために住民参加による福祉コミュニティの構築に向け、ふれあいサロンなどの居場所づくり、見守り活動などの



あなたと私は、
赤い羽根でつながっている。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



の小地域福祉活動、子育て支援、障がい者の自立と社会参加への支援、また自然災害の発生においてもボランティア活動は大きな力を発揮しています。そのため、ボランティアやNPO活動を支えていく必要があります。お寄せいただきました寄付は、福祉活動を支える貴重な財源として活用されます。

愛南町におきましても、行政協力員・副行政協力員の皆様をはじめ、多くの方々のご理解とご協力をいただきまして、この運動に取り組んで参りたいと存じます。

昨年度に引き続き、今年度もコロナウイルス感染拡大の影響により厳しい社会状況になっておりますが、皆さまの温かい心で、ご協力いただきますようお願いいたします。

愛媛県共同募金会愛南町支会
会長 那須 英治

社協だより 58号 目次

- | | |
|--|--------------------------------|
| P1 共同募金お知らせ | P6 事業所活動紹介(訪問介護) |
| P2 夏休み講座(ふれあい交流会)夏休みボランティア | P7 事業所活動紹介(指定通所介護) |
| P3 生活困窮者自立支援事業・福祉サービス利用援助事業 | P8 事業所活動紹介 |
| P4 生活支援コーディネーター事業・くらしの相談窓口 | P9 社協団体会員加入のお礼・生活福祉資金特例貸付 |
| P5 地域づくり事業
(『誰もが地域で共に生きる社会』の実現に向けて) | P10 社協会費のお礼・ふれあいいいききサロン・まごころ銀行 |



中央共同募金会



夏休みふれあい交流会



×

夏休みボランティア体験学習



愛南町内の小学生同士が、体験を通じて交流を行う「夏休みふれあい交流会」を、今回は中学生・高校生の「夏休みボランティア体験学習」と協同して開催しました。

今年は「自然と遊ぼう♪」「Partyランチ」「多肉植物の寄せ植え体験」の3つの交流会に、小学生15名、中高生ボランティア16名が参加しました。

自然と遊ぼう♪



豊かな自然を知り、火おこし・シーカヤック体験をしました。自己紹介ではタコ紹介(他人紹介)をしてすぐに打ち解けました。

partyランチ



特産品「ヒオウギ貝」を使ってマグネット作り・ジャガイモのガレットやいなり寿司の詰め方も教えてもらいました！

多肉植物の寄せ植え体験



ぷっくり可愛い多肉植物を寄せ植えし、持ち帰り用に紙袋も作成しました。女子会のような華やかな交流会となりました。

アンケートより

夏休みふれあい交流会に参加して(小学生)

- ・知らなかった人と仲良くなれたし、作るのも楽しかったです。(平城小4年)
- ・カヤックをこぐのが意外と難しく、全身に効くのでつかれました。カレー作りでは、ふだん料理をほとんどしてないので自信がなかったけど、うまく作れてよかったです。(城辺小6年)

多肉寄せ植え体験ボランティア体験学習に参加して(高校生)

- ・私は、母が多肉植物が好きなので興味が有り参加しました。小学生と一緒に体験をする中で、わからないことは聞く、教え合うことの大切さを学びました。自分だけではなかなか作れない機会でも、楽しく体験することができました。(南宇和高校2年 安延 詩)

partyランチボランティア体験学習に参加して(高校生)

- ・私は、将来子どもとかかわる仕事をしたいと考えているので、このボランティアに参加しました。最初はどう話しかけたらいいのか戸惑うこともありましたが、一緒に作業をする中で交流を深めることができました。初めて体験することばかりだったのでお手伝いをしながらも自分も楽しめたので良い経験になりました。(南宇和高校2年 吉田 梨乃)

今回の体験を通じて、町内の自然や地域の人(講師)を知り、参加者同士の出会いや交流等、多くの学びがありました。初めはみんな緊張していましたが、体験を通じて自然と会話が増え、交流を深める中で、人を思いやる気持ちや人と人のつながりの大切さを学ぶことが出来ました。

また、中高生ボランティアの皆さんはこの体験活動のなかで、小学生や地域の方との交流を通じ、共に支え合いながら、一人一人が力を合わせる社会性を学び、自主性、主体性を育む学習が出来ました。

愛南町社会福祉協議会では生活困窮者等の支援として、 下記の3つの事業を取り組んでいます。

●生活困窮者自立支援事業

あなただけの支援プランを作ります。

生活に困りごとや不安を抱えている場合は、まずは社会福祉協議会へご相談ください。支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。



●家計改善支援事業

家計の立て直しをアドバイスします。

家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援します。



●就労準備支援事業

社会、就労への第1歩を支援します。

「長期間働いていない」、「働く自信がない」、「他の人とコミュニケーションがうまくとれない」など、働くことや、日常的なことへの不安や悩みを抱えている方に、半年から1年間の支援プログラムを作成して、一般就労に向けて段階的な支援や就労体験などの準備支援を行います。メールでのお問い合わせはこちらです。

<info@ainan-shakyo.or.jp>

連絡先：愛南町社会福祉協議会（☎73-7776）

福祉サービス利用援助事業とは

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方に対し、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行うことにより、地域において自立した生活が送れるよう支援します。

また、日常的な金銭管理や書類等のお預かりも支援計画に基づいてお手伝いします。利用料は1時間まで1,000円（1時間を超える場合には30分ごとに500円加算します。）

※生活保護を受けている方は無料です。

ご相談は無料ですので、☎73-7776 までお気軽にご相談下さい。



地域での支え合いの仕組みづくりを 生活支援コーディネーターがお手伝いします

「生活支援コーディネーター」は、高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも安心して健康に暮らせるように、日常生活での生活支援体制の充実や強化を図るとともに、高齢者の社会参加や生きがいづくりの機会を地域の方と一緒につくっていきます。また、地域における生活支援活動の担い手の育成も行います。

6月には中泊地区や下久家地区や満倉地区で「懇話会」を開催し、地域の皆さんと一緒に地域づくりについて考えたり、「地域の担い手養成研修会」を開催し、「シトラスリボンプロジェクト」を通じて地域で活動されている方がつながる大切さを学びました。またサロン同士の交流を行うことで今後の活動のヒントになればと7月には満倉サロンと中泊サロンの交流会を実施しました。

このように地域の皆さんと一緒に地域づくりに取り組んでいきたいと思えます。



地域の担い手研修会



中泊地区懇話会



満倉サロンと中泊サロンの交流会



「くらしの相談窓口」について

住民の方々が抱えるお悩みや問題などを属性・世代・相談内容に関わらず受け止める相談窓口を設け、複雑な問題や問題が重なっているケースについては課題の解きほぐしや整理を行ない、関係機関と役割分担をして支援を実施する体制の構築を進めています。

相談窓口については、今年4月から愛南町社会福祉協議会から愛南町役場保健福祉課に職員1名が出向して、「くらしの相談窓口」の業務にあたっています。お困りごとがありましたら、どのような内容でもかまいませんのでお気軽にお問い合わせやご相談下さい。

【お問合せ先】 愛南町社会福祉協議会 総務福祉課 岩村 崇弘
電話:愛南町役場 保健福祉課内
0895-72-1212



『誰もが地域で共に生きる社会』の実現に向けて

重層的支援体制構築準備事業(地域づくり)×福祉教育



誰もが安心して地域で共に生きる社会の実現に向けて、社会福祉協議会では「地域づくり事業」に取り組んでいます。

学校、地域、社協と一緒に地域のことを「知る」「考える」機会を持ち、互いに顔の見える関係作りに取り組み、日常のちょっとした困りごとや災害に強い地域づくりに取り組んでいます。

きっかけは何だっていいと思います。地域みんなが寄り合って、地域のことを考える、みんなでより良い地域を作っていくために「わいわい、がやがや」が大切です♪



船越地域では、地域の方と小学生と一緒に「船越地域を知ろう!」をテーマに地図マッピングを行いました。

地図には、危険箇所やAEDの設置場所の他、独居の方や空き家などにマッピングを行いました。児童からは「独居の方が多いと思っていたけど、空き家の方が多くてびっくりした」などの感想がありました。

柏小学校では3・4年生を対象に福祉教育を実施し、「福祉って何だろう!」について学びました。

また、5・6年生は、地域の方と一緒に「地域を知ろう!」をテーマに地図マッピングを行いました。

児童からは「独居の方や高齢者が多くいることが分かったので、声掛けをしたいと思います」などの感想がありました。

福浦地域では、年に数回地域懇話会を開催し、地域でどんなことができるのか、地域に何が必要かなどを話し合い、学校と地域と一緒に独居訪問や防災学習を実施するなど地域活動を行っています。

コロナ禍であっても、できることをみんなで考え工夫しながら地域活動を継続しています。

その他の地域でも、みんなが、つながる「場」途切れない「関係」づくり、「共に生きる地域」を目指して地域づくりに取り組んでいます♪

在宅福祉課 事業所活動紹介

(訪問介護)

ヘルパーが利用者様宅で作ったアイデア料理を紹介します！



簡単だし巻き玉子編



用意する材料



- ①玉子2個
- ②玉子豆腐1個
(だし付き)



だし巻き玉子の作り方



玉子2個、玉子豆腐(たれ付き)、たれをボウルの中で泡立て器で溶きほぐす。



玉子焼き器で焼いて、出来上がり～！

あっという間に完食「美味しかったよ～」



オリジナル介護キャラクターの
「たすけあいこ」です！
みなさんよろしくお願いま～す♪



在宅福祉課 事業所活動紹介

(指定通所介護)

西海の通所介護（地域密着型デイサービス）で、調理場のスタッフがスイカを使ったゼリーを作りました。利用者の皆様に楽しみながら、美味しく食べていただきました。

まるごとスイカゼリー



デイサービスでは、利用者様の機能維持や向上を目的とした、工作レクリレーションを行っています。今回は地域の花火大会が中止となったため、フロアの壁に手作り花火を上げました。新型コロナウイルス感染予防のため、長時間作業はできず、数回に分けて指先や視覚を使いつつ、利用者皆で考えた彩りとバランスを工夫して完成しました。

手作りの貼り紙花火



制作スタート！
どの色にしようかなあ～



仕上げはお任せあれ！！



完成間近！



あがりっぱなしの花火やな（笑）



完成！！たまや～



在宅福祉課 事業所活動紹介

今回は、通所介護(デイサービス)の利用者様が日頃考えていることや、感じていること等についてデイサービス利用中にお聞きしたお話を、職員が川柳にしてみました。

介護川柳



・コロナ禍で めぐる写真の 初ひ孫

九十七歳になって初めてのひ孫が生まれてうれしいが、コロナのために会うことができない。今は送られてきたひ孫の写真を持って、会える日を心待ちにしている。

・手つなぎのバトン

孫からデイの職員へ

まだまだ元気なころは孫二人の手を取って保育園の送り迎えをしたが、今はデイの職員と手をつなぎ、デイの送り迎えしてもらっている。



・古い畑 優しい孫に 守られて

夫と二人、畑仕事に精を出していたが、だんだんと体も弱くなり、畑仕事ができなくなってきた。困っていると、近くに住む孫が代わりに畑仕事をしてくれるようになって、うれしい。



新型コロナウイルス感染症について研修を行いました!

8月31日に、御荘診療所 長野院長を講師にお迎えし、在宅福祉課介護事業の管理者、責任者等10名を対象に、オンライン研修を行いました。

昨年から毎日新型コロナウイルス感染症予防対策を念頭に、国、県の対策や様々な情報を得ながら、利用者様の状況ごとに検討し丁寧なサービスを心掛けてまいりました。が、いまだ終息の兆しが見えず、長期戦となる将来に不安もあり、『本当にこの対応で良いのだろうか?』と悩むことも多くありました。

そんな中、この研修を通して、新型コロナウイルス感染症に関する基本を理解することや、できる限り正しい情報を得ながら、感染状況に応じ緩急をつけた適切な対策をとることが必要であると学びました。また、現在実施している対策について改めて振り返ることができ、長期戦への不安と疲れが少し軽くなると同時に、改めて気持ちが引き締まったように感じました。

介護現場にとっては、まだまだ、厳しい日々が続きますが、学ぶ姿勢を忘れず、利用者様や地域の皆様に必要なサービスを継続して提供してまいります。大切な人の、大切な命を守ることができるよう。



【感染予防対策として】

物理的距離 + 常時換気 + マスク できればワクチン





令和3年度 団体会員加入に



ご協力をいただきありがとうございました!

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| ○愛南町ひとり親サポートの会 withぴーす 様 | ○有限会社 あさひサービス 様 |
| ○あすも 様 | ○一本松おもちゃ図書館あゆみくらぶ 様 |
| ○株式会社愛媛新聞エリアサービス御荘 様 | ○えひめ南農業協同組合 様 |
| ○おいでなーし菊川 様 | ○株式会社王子屋 様 |
| ○有限会社お食事処なにわ 様 | ○有限会社樫田自動車商会 様 |
| ○株式会社菊池モータース 様 | ○社会福祉法人共生福祉会 様 |
| ○有限会社幸田石油店 様 | ○広文社印刷株式会社 様 |
| ○佐川印刷株式会社 様 | ○サンパール観光株式会社 様 |
| ○四国医療サービス株式会社宇和島営業所 様 | ○順風会健診センター 様 |
| ○善家モータース 様 | ○有限会社滝野産業 様 |
| ○チームばせ 様 | ○株式会社トーカイ 様 |
| ○有限会社南海エナジー 様 | ○有限会社ニコニコ薬局 様 |
| ○株式会社パティスリー・ジユテーム 様 | ○ハリカ南宇和店 様 |
| ○有限会社平山自動車 様 | ○有限会社福岡メディカル 様 |
| ○フジ南宇和店 様 | ○社会福祉法人船越保育園 様 |
| ○有限会社牧野紙店 様 | ○正木やまびこ会 様 |
| ○株式会社松宮 様 | ○丸啓水産 様 |
| ○有限会社御荘ダイハツ 様 | ○社会福祉法人御荘福祉施設協会 様 |
| ○有限会社御荘マツダモータース 様 | ○道の駅みしょうM I C 様 |
| ○南宇和カーセンター 様 | ○宮川船具金物 様 |
| ○ゆらり内海 様 | ○渡辺自動車販売 様 |



(※掲載許可団体のみ、9/6 現在)

コロナ禍で大変な時期にも関わらず、多くの企業、法人、団体様よりご協力をいただきありがとうございました。多くの会員の皆様に支えられ、地域福祉活動を推進できますことに感謝を申し上げます。

社会福祉協議会では『だれもが安心して暮らせるまちづくり』を推進するため、多くの皆様にご参加いただきたく、社協会員制度の仕組みを設けてご協力をお願いしております。今後も安心して暮らせるまちづくりの実現を目指し、職員一同、事業推進に取り組んでまいります。

なお、団体会員につきましては、年間を通じて受付をしております。

新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金(特例貸付)について

社会福祉協議会では新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対し生活費(緊急小口資金・総合支援資金)の貸付を行っています。※ただし、生活保護世帯は対象となりません。

詳しい内容は、愛南町社会福祉協議会HPに掲載しています。

※下記のとおり申込期限が延長されました。

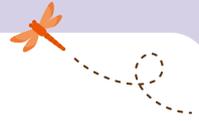
1. 緊急小口資金特例貸付(新規) 令和3年8月末まで → 令和3年11月末まで
2. 総合支援資金特例貸付(新規) 令和3年8月末まで → 令和3年11月末まで
3. 総合支援資金特例貸付(再貸付) 令和3年8月末まで → 令和3年11月末まで

お問合せ

☎73-7776



令和3年度 社協会費納入のお礼



日頃より愛南町社会福祉協議会の活動に、ご支援ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

社協会費納入に関しまして、コロナ禍にもかかわらず、各地区の行政協力員、役員の皆様にご協力いただきましたこと、心より厚くお礼申し上げます。

住民の皆様よりいただきました会費は、『愛南ふれあいいきいきサロン事業』『小地域活性化事業』『福祉教育推進事業』『ボランティア活動振興事業』等、地域の様々な福祉活動の大切な財源として活用させていただきます。

今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



愛南町ふれあいいきいきサロンの情報誌



サロン冊子「愛南町サロン日和」が完成しました！

ふれあいいきいきサロンは、地域の高齢者が気軽に集うことができ、交流や親睦を通じて心身の健康の保持や生きがいづくり、介護予防につながる場所を作ることを目的とし、現在、町内には25ヶ所のサロンが活動をしています。

サロン活動の内容は、それぞれ特徴や歴史があり、「他サロンの活動を知りたい」という多数のサロン代表者さんの声から、サロン冊子“愛南町サロン日和”を刊行し、各公民館へ配布をしました。

また、サロン代表者さんへ町内の地域福祉活動やサロン情報などをまとめたサロンだより“愛南NOKOTO”を毎月22日に発送しています。

“愛南町サロン日和”“愛南NOKOTO”は愛南町社協HPにも掲載していますので、ぜひ一度ご覧ください。

スマートフォンの「バーコードリーダー」でこちらのQRコードを読み取り接続するとご覧いただけます。

愛南町社会福祉協議会ホームページ
<http://www.ainan-shakyo.or.jp/>



サロン冊子
愛南町サロン日和



サロンだより
愛南NOKOTO



《まごころ銀行》

寄付紹介

下記の方よりご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。



株式会社エースワン 様

(令和3年9月1日現在)



愛南町社会福祉協議会 社協だより 第58号

発行 / 社会福祉法人 愛南町社会福祉協議会 〒798-4101 愛媛県南宇和郡愛南町御荘菊川1157 tel.0895-73-7777 fax.0895-74-0520

この社協だよりは、共同募金配分金を活用しています。